

登米総合産業高校の実践事例①

【学年行事】

ミライブラリー

【実施学年】

第1学年

【目標（ねらい）】

地元企業に勤める若手社員との対話を通し、勤労観・職業観の醸成，社会的・職業的自立を促し，地域の未来の担う人材育成を図る。

【内容】

①対象：第1学年（116名）

②実施日時：令和3年12月9日（木）2～4校時

③場所：体育館

④実施内容

・オリエンテーション

社会人のイメージマップの記入，なりたい「将来の自分」シートの記入などを行い，社会人トークの事前準備を行う。

・社会人トーク

地域の社会人（16名）を講師として招き，1名の講師を7名程度の生徒が囲み，車座形式で話を聞く。講師の方はこれまでの経験を語り，成功体験だけではなく，挫折経験や高校時代のエピソードなども話していただく。

・振り返り

オリエンテーションで記入したシートを完成させ，グループで共有する。



⑤生徒ワークシートの抜粋

今の自分

興味のあることだけになってしまう
失敗を恐れている
気持ちのコントロールが下手
周りに流されやすい
将来やりたいことが分からない

なりたい社会人の イメージ

新しいことに果敢に挑戦する人
一人で抱え込まない人
感謝の気持ちを忘れない人
自分の意思を貫ける人
いろんな人と関わることができる人

かかわる

もどめる

はたす

登米総合産業高校の実践事例②

【進路行事】

企業・学校ガイダンス

【実施学年】

第3学年

か
か
わ
る

【目標（ねらい）】

職業について深く考えさせ、職業観・勤労観の醸成の一助とするとともに、企業で活躍することの意義を理解し、職業人としての意識を高める。

各学校が求める学生像を理解させ、生徒がより積極的に、具体的な学校選択ができるようにする。

も
と
め
る

【内容】

①対象：第3学年（157名）

②実施日時：令和3年5月18日（火）5～6校時

③場所：教室、体育館、図書館

④実施内容

- ・企業ガイダンス[就職希望者対象]

地域の企業（8社）を招き、1社に名程度の生徒が集まり、ブース形式で話を聞く。生徒1人あたり3社をまわる。企業側は、事業内容や望む社員像、働く意義等について教授する。

- ・学校ガイダンス[進学希望者対象]

各種上級学校（6校（法人含む））を招き、各教室で話を聞く。生徒1人あたり3校の説明をうける。（オンライン含む）学校側は、学習内容や求める生徒像、選抜方法等について説明する。

⑤生徒アンケート結果

- ・就職：進路選択の参考になった。（97.3%）、業種や業種の違いが理解できた。（82.9%）、今回の説明会は有益であった。（92.8%）
- ・進学：進路選択の参考になった。（91.5%）、自分が学びたいものを具体的にイメージすることができた。（89.4%）、今回の説明会は有益であった。（93.6%）

